



すくすく



附属小学校
生活部だより最終号
令和7年3月17日

1年間、ご理解・ご協力、ありがとうございました

大寒波襲来のニュースが全国各地で流れましたが、ようやく春の陽気を感じるようになりました。気が付けばあっという間の1年。昨年4月よりもたくましくなった子どもたちの姿を色々な場面で感じるこの頃です。私たち教職員もこの1年の子どもたちの成長を感じずにはいられません。例年のことにはなりますが、生活部だよりのタイトルの通り、今年度も子どもたちはすくすくと成長しました。

そして、6年生はいよいよ卒業の時期を迎えました。6年間の成長を振り返るとともに、支えてくれた家族や友達、かかわった様々な方々への感謝の気持ちを持って中学校に向けて羽ばたいてください。また、今年のテーマであった「暁」のごとく、「どんなに辛い夜でも、明けない夜はない。どんなときにも必ず夜明けが来るから」という思いのもと、どんな困難にも正面からぶつかって、成長していったほしいです。今後の活躍を期待しています。

さて、今年度は、コロナ禍前の教育活動を行うことができるようになってきています。しかし、子どもを取り巻く環境は、目まぐるしく変わってきています。その中で、子どもたちにとって有意義な教育活動が実践されるよう進めてまいりました。このような状況の中でも、変わらない子どもたちの笑顔や保護者の皆様のご理解・ご協力が、大きな励みとなりました。たくさんのご協力、本当にありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。来年度は、今年度以上に子どもたちが充実した学校生活を過ごすという大前提の目標のもと、教職員が一丸となってより一層の教育活動の充実を図ってまいります。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

今年度も多くの方々に「すくすく」をお読みいただき、ありがとうございました。

(生活部長 玉井 淳博)

6年部の取組 ～卒業に向けて～

卒業式を明後日に控えている6年生です。立派な姿で臨めるように2月末から練習を重ねてきました。6年生がスタートしたときに学年で集まり、心構えや進路などについて話をした中で、「どんな姿で卒業したいか」と投げ掛けたことを思い出します。初めはふんわりした思いだったかもしれませんが、6年生としてどうあるべきか考える中で、少しずつ思いをはっきりさせて歩んできたように思います。学年全員で話し合っただけで決めた「暁」という漢字を背負い、一つ一つの行事、日々の生活を大切にしてきました。課題はもちろんありましたが、その都度みんなでその課題に向き合い、よりよくしようと乗り越えてきました。その度に成長した姿を見ることができました。

3学期からは「卒業プロジェクト」を立ち上げ、附属小のために何ができるかを考えてきました。やはり一番の思いは附属小学校への感謝です。その思いを伝えるために、各クラス様々な取組をしてきました。141期卒業生として、附属小学校にいた証を残せるように考えました。93名の思いが全校のみんなに届きますように。

明後日には大好きな附属小学校を旅立ちます。一人一人が思いを持って卒業式に臨みます。その姿をどうか温かく見守ってください。

(6年部・鴻上 亜希)

保健室・相談室より

今年度も保健室のメンバー（養護教諭・保健室支援員・スクールカウンセラー）から、1年間を終え、感じたことを一言ずつお伝えします。

保健室には心や体、健康に関する本がたくさんあります。その中に「からだ ころろ げんき かむかむ」という絵本があります。食べる時のかむことの大切さはもちろんですが、「元気になりたい時」「がんばりたい時」「ストレスを和らげたい時」のかむことの大切さについても描かれています。この絵本を読んだ時、保健室から子どもたちに伝えたいことが描かれているなど感じました。

保健室には、けがや体調不良で来る子どもたち、嬉しさ・喜びを伝えに来る子どもたち、嫌なことがあって悲しくなって来る子どもたちなど、心や体のことで来る子どもたちがいます。たくさん話を聴いて、できる限り、子どもたちが笑顔になって教室に戻ったり、家庭に帰ったりできるように支えていきたいと思っています。

今年度も1年間ありがとうございました。来年度もたくさんの子どもたちに出会えるのを楽しみにしています。

（養護教諭 砂野 美和）

保健室では、けがや病気、相談など子どもたちと話をすることがよくあります。始めは不安そうにしていた子どもも笑顔になり、元気が戻る姿が見られるたびに、大変嬉しく思います。

この1年を通して、子どもたちに様々な成長が見られました。身長などの目に見える成長もあれば、相手の気持ちを考えて行動しようとする温かい心も育まれていると感じました。

今年度も、保護者の皆様には感染症対策などご協力いただきましてありがとうございました。

（保健室支援員 児島 芽依）

週に一度の来校でしたが、顔や名前を覚えてくれている子どもも多く、「ねね先生!」と声を掛けてくれるのがとても嬉しかったです。お会いした際には、学校や家で頑張ったことなどを聴かせていただき、こちらも元気をもらえた1年でした。何気ない会話の中でも子どもたちの成長を感じられ、そんな時間をこれからも大切にしていきたいと思っています。

来年度も引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

（スクールカウンセラー 高橋 寧々）

<4月の相談日> 4月21日(月)、28日(月) 13:00~16:45

*** 4月は学校行事の関係で月曜日が相談日になります。**

予約専用電話 090-9451-9693

